



能登半島地震の被害に対する下水道分野への支援

能登半島地震により甚大な被害を受けた石川県内市町の下水道施設の早期復旧を支援するため、石川県からの要請に応じ、静岡県から下水道担当職員を派遣し現地の下水道調査を実施しました。

雪や雨が降り続く中、マンホール周辺の路面状況やマンホールを開けて下水がしっかりと流れているかを確認し、異常があれば下水管にテレビカメラを入れて調査を行いました。

一日も早く被災地のインフラが復旧する事を目指し、速やかに支援を行って参ります。